



June 1st. 2017 No. 3

「学級宣言」について話し合いました

5月に入り、どの学級も自分達の生活を見直す話し合いをしました。本当に学級の仲間一人一人が大切にされているのか、ひょっとして悲しい思いやつらい思いをしている仲間はいないのか…。「人権」という言葉は低学年には難しいかもしれませんが、学級や全校の仲間の誰もが明るく元気に頑張れる生活を創るためには、自分達はどんなことを頑張るとよいのかを考えました。それが、各学級の「学級宣言」です。5月児童集会で、全学級が自分達で話し合って決めた「学級宣言」を発表しました。

たんぼぼ学級

- 気持ちを込めて大きな声で挨拶をします。
- 「ほかほか言葉」を使い、「ちくちく言葉」は使いません。
- 帰りの会の後に、先生と友達どうしてハイタッチをしてから帰ります。

1年1組

- 大きな声で挨拶をします。
- 話している人の顔を見て、最後まで聞きます。

2年1組

- 自分がされていやなことを、他の人にしません。
- きたない言葉を使いません。
- 一回注意されたことを何回も注意されません。

3年1組

- よりよい仲間を目指します。
- 仲間を大切にするために「ちくちく言葉」を0にします。
- 「ほかほか言葉」をどんどん使っていきます。

4年1組

- みんなの気持ちを考えます。
- 授業での話の聞き方、切り替え。
- 「ほかほか言葉」を使う。
- 自分から進んで行動する。

5年1組

- 誰もが気持ちよく過ごすために
- いつでも自分から進んで挨拶をする。
- 時刻を守る。

6年1組

- 差別のない学級
- 人が傷つく言動をしない。
- 名前を「さん」付けで呼ぶ。
- 人によって態度を変えない。(平等に)

この学級宣言が達成できるように、どの学級も仲間一人一人を大切にして、学習や活動に取り組んでいきます。

交通安全教室で道路の横断の仕方を確認しました。

5月29日(月)に、北方警察署や交通安全協会、PTAの校外生活委員のお母さん方にご指導いただき、安全な道路の横断の仕方を確認しました。「右よし。左よし。右よし」…慣れるとつい言葉だけになりがちです。「きちんと見て!」と警察署の方に何度もアドバイスされました。

小学生の交通事故の大半は飛び出しです。学校でも「自分の命は自分で守る。」を繰り返し指導していきます。

お知らせ

★「スクールカウンセラー」の先生が来校されます。

前回のお便りでスクールカウンセラーさんとの懇談についてお知らせしましたが、スクールカウンセラーの諸橋先生の来校日が決定し、第1回目の来校が5月25日に終了しました。

今後の来校日は次の通りです。

6月22日(木)、9月7日(木)、11月30日(木)、2月15日(木)

カウンセリングをご希望の方は、学級担任や教育相談担当の田口までご連絡ください。